

特集

# 広がる若い女性に選ばれる地域づくり 都道府県の8割が定着・回帰促す施策

8

- 2 富山和彦の直言
- 4 地方自治を考える 特別版 編集委員 谷 隆徳  
総選挙、石破政権苦難の船出  
ニュース&インサイド
- 6 空き家防止、千葉市の管理会社が地銀と連携
- 7 鳥取・岡山の共同アンテナショップが10年
- 7 京都府舞鶴市、地域の歴史継承 学生語り部拡充
- 32 グローカルインタビュー  
大阪府泉佐野市長 千代松 大耕氏
- 35 移住者の村から 上山 隆浩氏  
教育ベンチャー設立 地域の誇りと愛着心育てる
- 36 フォーカス  
日本語教室「空白地域」が4割
- 40 リポート ライドシェアを考える  
官民・地域間で連携の動き 日本版の事業者は苦戦
- 44 地方創生の旗手  
高知大学次世代地域創造センター長 石塚 悟史氏
- 46 ジェンダーギャップを乗り越えろ！ 中貝 宗治氏  
男女共同参画より経済 地元企業に変革促す
- 48 実践から考えるPPP/PFI 寺沢 弘樹氏  
施設整備は「はじめの一步」が重要
- 50 地方財政を俯瞰する 渡部 晶氏  
根幹をなす地方財政計画は国が作成
- 52 巨大災害を縮災する一相転移化を防ぐには 河田 恵昭氏  
防災省の創設・機能には何が必要か

- 54 居場所とウェルビーイング 湯浅 誠氏  
増える外国人、こども食堂での「雑談」入り口に
- 56 エssenシャルワークと非正規公務員 上林 陽治氏  
消費生活相談員 裏切られた雇い止め解消策
- 58 少子化を知るための人口統計の読み方 茂木 良平氏  
合計特殊出生率の落とし穴
- 60 議長に聞く  
山形県議会議長 森田 廣氏
- 61 ニュース・ウォッチング
- 66 Book Review/バックステージ

お断り 「霞が関 底流伏流」は休みました。



## 〈表紙の写真〉富山県が開催した県内の女子中高生と女性社員等との交流会（2024年8月、富山市）

富山県では20代前半の女性が「地元には希望する仕事がない」との理由で東京圏に流出し、人口減少の主因となっている。このため、県は2023年度から「就職期の女性に選ば

れる職場環境づくり」を推進。中高生を対象に県内企業で働く女性社員等との交流会を開くなど、県内就労の魅力の発信に努めている。

若い女性が働きやすい職場環境の

整備にも力を入れており、22年度に「とやま女性活躍企業」認定制度を創設。認定証交付式には新田八朗知事も出席している（上の写真）。

（文=中川内 克行、写真=富山県提供）